



2015 紀の国 わがやま大会

第15回全国障害者スポーツ大会 躍動と歓喜、そして絆

審判（副）委員長
氏名： 松本 久彦
確認： 未 ・ 済

バレーボール競技 戦評用紙

種別	聴覚障害者の部(男子)	会場	岩出市立市民総合体育館
----	-------------	----	-------------

平成 27 年 10 月 25 日 日曜日 第 2 日目

A コート 第 5 試合

☐ 1 回戦 ☐ 交流試合 ☒ 準決勝 ☐ 3 位決定戦 ☐ 決勝

◎試合結果

勝利チーム					
愛知県	2	25	—	19	
都道府県 指定都市名		25	—	9	
			—		
					0 栃木県
					都道府県 指定都市名

【審判員】

主 審： 山本 和良 (和歌山 県) 副 審： 岡本 浩美 (和歌山 県)

記録員： 林 紗也佳 (和歌山 県) A・S： 福本 凡子 (和歌山 県)
木下 晶計

【戦 評】

記載者： 山田 浩史 (戦評委員)

男子準決勝第2試合は、1回戦の接戦に勝利した愛知県と地元和歌山県を倒した栃木県との戦いとなった。

1セット目は互角の試合運びで始まったが、愛知県7番相原のサービスエースを皮切りに、愛知県が1歩リードする。中盤には、愛知県は1番田嶋のセンターからのAクイックなどでリズムに乗りリードを広げた。栃木県はエーススパイカー8番の若原にボールを集め、反撃のきっかけを待つが、8番若原と15番木沢が交錯するミスも重なり、愛知県が1セット目を25対19で制した。

2セット目は、1セットの勢いを維持した愛知県が、クイックを絡めた多様な攻撃を見せ、序盤からリードを広げた。栃木県は、エーススパイカーの8番若原がバックスパイクを見せるなど善戦するが、愛知県の勢いを止めることができず、25対9で愛知県が2セット目を制した。

セットカウント2対0で、準決勝を制した愛知県は、明日の決勝戦へ駒を進めることとなった。

150

300

450